

平成29年度 第3回校内研

# 「国語科」 授業のデザイン

授業者： 石田 絵美

1 日時 平成29年 10月 26日(木) 第6 時間目

2 学級 3年 2組

3 題材(単元) 説得力のある文章を書こう

4 本時の授業

(1) 目標

論理の展開や表現のしかたを工夫しながら、説得力のある文章を書く。

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援(◇)と見取りの姿(◎)
①本時の課題と流れを確認する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">論理の展開や表現のしかたを工夫して、説得力のある文章を書こう。</div>	
②基礎の課題 ・前時に学んだことをふまえ、「私がおすすめるお菓子」という題で、150字程度の作文を書く。	◇ 前時に学んだ、説得力のある文章に欠かせないポイントを確認する。 ◇ 下書きプリントを配布し、必要に応じて、プリントに書かれた流れを頼りに書き始めるとよいことを伝える。 ◎ 論理の展開に注意しながら、自分の考えを文章にまとめることができる。
③ジャンプの課題 ・それぞれが書いた文章を班で読み合い、仲間の作文のどのような点に説得力があったのか、あるいはどの点を改善すればより説得力のある文章になるのかについて、交流する。 →班の仲間以外にも知ってもらいたい作文を募り、いくつか全体で発表し、交流する。	◇ 作文を読む際には、「そのお菓子を買ってみたい/食べてみたい」と感じるかどうかを考えながら読むよう伝える。 ◇ 読み終わった後、作文を書いた相手に向けて一言ずつコメントを書かせる。 ◎ 作文を読んで、説得力のある文章に必要なことに気づくことができる。 ◎ 自分の気づいたことを、相手に伝えることができる。
④まとめ ・班の仲間の意見を聞いて学んだことや、仲間の作文を読んで自分の作文に生かしたいと考えたことを、振り返る。	

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

書き上げた作文を班で交流する際に、「どの箇所に説得力があると感じたのか」、「どの箇所を改善すればさらに説得力が上がるか」を伝え合うことで、仲間の作文を丁寧に読み込むとともに、自分の作文について振り返れるようにしたい。

～ 公開授業 6校時(国語) ～